

# 四国・水こぼれ話

Water Information Saloon Shikoku

## 談話室 Vol. 13

### 「安全で楽しい川づくり」

四国地方整備局河川部 河川調査官

にし い ひろ し  
西井 洋史



食べ物がおいしい実りの秋です。各地では休日毎に川をテーマとしたイベントが行われています。四国では、川に関わる多くの団体の方々が熱心に活動をされています。

今年4月から四国に赴任した私は、秋になって、土器川、四万十川、肱川など川に関するイベントで楽しませていただいています。

10月8日から3日間にわたり四万十川で行われた「川での福祉と教育の全国大会」では、北海道から九州まで、全国各地から延べ約700人の方々が集まり熱心な意見交換等が行われました。二日目の午前中には、高校生がパネラーをつとめるパネルディスカッション「高校生が考える明日の四万十川」が行われました。新鮮で少々ハラハラ、ドキドキ?しながら高校生の鋭い意見等を聞かせてもらい、流域の子供たちが四万十川が大好きで、誇りに

にしているのが良く分かりました。司会を務めた大学生は、四万十川流域で活動している団体で、将来を見据えながら、小さな子供の時から川に関わる活動をしてきたというから驚きです。さて、この大会のもう一つの楽しみは、夜の懇親会です。2次会、3次会では、全国各地から持ち寄られた特産物が振る舞われたり、昼に夜に楽しい交流をさせていただきました。

昨年は6個の台風が四国に上陸するなど、各地で甚大な水害・土砂災害が発生したかと思えば、今年も深刻な水不足、そして台風です。四国はまだまだ、治水、利水の安全が十分に確保されていません。

これからも地域の方々と一緒に、安全で楽しい川づくりを目指していきたいと思います。



川での福祉と教育の全国大会の状況



四万十川カヌー利用状況

